

県立洲本実業高等学校東浦校 学校評価(平成23年1月実施)集計表

2011.2.8

記入法: 各項目、評価欄のABCD欄に○を1カ所記入する。 A:よくできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった

領域	評価の観点	番号	評価実践項目	評価	東浦校						生徒・保護者		全体合計		東浦校閉校にあたり総括		
					教職員	/8人	学校関係者(外部)	/6人	3年保護者	/31人	3年生徒	/38人	/69人	/83人	生徒・保護者の満足度(A+B)		分析傾向
1	開かれた学校づくり(学校)	1	学校の状況が地域・家庭に伝わっていますか	A	3	37.5%	4	66.7%	6	19.4%	9	23.7%	21.7%	26.5%	88.41%	学校だより、ホームページ、PTA・地域との交流等で情報発信に努めてきた結果、理解が深まった。	↑ 向上
				B	4	50.0%	1	16.7%	20	64.5%	26	68.4%	66.7%	61.4%			
				C	1	12.5%	1	16.7%	5	16.1%	3	7.9%	11.6%	12.0%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%			
	生徒指導	2	生徒は指導事項をよく守っていますか	A	4	50.0%	2	33.3%	8	25.8%	14	36.8%	31.9%	33.7%	92.75%	社会規範を意識した行動ができる生徒が多いことで、高い評価を得た。	→ 一緒
				B	4	50.0%	4	66.7%	20	64.5%	22	57.9%	60.9%	60.2%			
				C		0.0%		0.0%	3	9.7%	1	2.6%	5.8%	4.8%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%	1	2.6%	1.4%	1.2%			
	進路指導	3	教科指導は生徒の進路実現に役立っていますか	A	1	12.5%	2	33.3%	7	22.6%	10	26.3%	24.6%	24.1%	81.16%	生徒の進路実現のために配慮はしてきたが、不況による求人難で一部の生徒については、必ずしも希望通りの進路に結びつかなかった。	→ 一緒
				B	7	87.5%	4	66.7%	21	67.7%	18	47.4%	56.5%	60.2%			
				C		0.0%		0.0%	3	9.7%	8	21.1%	15.9%	13.3%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%	1	2.6%	1.4%	1.2%			
進路指導	4	学校は進路選択の幅を広げる努力をしていますか	A	1	12.5%	5	83.3%	5	16.1%	11	28.9%	23.2%	26.5%	86.96%	学校の進路開拓の努力によって、一定の効果がみられた。	↑ 向上	
			B	7	87.5%	1	16.7%	24	77.4%	20	52.6%	63.8%	62.7%				
			C		0.0%		0.0%	2	6.5%	7	18.4%	13.0%	10.8%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%				
教職員の資質向上	5	教員が地域・家庭と円滑な関係を築こうとしていますか	A	3	37.5%	4	66.7%	5	16.1%	8	21.1%	18.8%	24.1%	81.16%	閉校に向けての諸行事により、双方向の情報交換が円滑にできた。	↑ 向上	
			B	5	62.5%	1	16.7%	24	77.4%	19	50.0%	62.3%	59.0%				
			C		0.0%	1	16.7%	2	6.5%	11	28.9%	18.8%	16.9%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%				
危機管理体制の整備	6	個人情報の扱い・非常事態や事故に対する教員の意識は高いですか	A	5	62.5%	5	83.3%	13	41.9%	13	34.2%	37.7%	43.4%	92.75%	教員の個人情報に対する意識は高く、適切に扱われている。	↑ 向上	
			B	3	37.5%	1	16.7%	18	58.1%	20	52.6%	55.1%	50.6%				
			C		0.0%		0.0%		0.0%	3	7.9%	4.3%	3.6%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%	2	5.3%	2.9%	2.4%				
2	教科の計画と学習指導	7	生徒の実態に合った教科指導ができていますか	A	1	12.5%	1	16.7%	6	19.4%	4	10.5%	14.5%	14.5%	81.16%	少人数、習熟度学習の強化により、生徒の学習理解が深まった。	↑ 向上
				B	7	87.5%	5	83.3%	24	77.4%	22	57.9%	66.7%	69.9%			
				C		0.0%		0.0%	1	3.2%	9	23.7%	14.5%	12.0%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%	3	7.9%	4.3%	3.6%			
	商業科の特色	8	検定取得等、商業科としての特徴はよく表れていますか	A	1	12.5%	4	66.7%	14	45.2%	17	44.7%	44.9%	43.4%	89.86%	検定の取得に向けた、学校の取り組みが実を結び、5冠1名、4冠1名、3冠5名他1級を取得した生徒多数という成果があった。	↑ 向上
				B	5	62.5%	2	33.3%	17	54.8%	14	36.8%	44.9%	45.8%			
				C	2	25.0%		0.0%		0.0%	7	18.4%	10.1%	10.8%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%			
3	防災・安全教育	9	防災教育等、生徒の安全が確保されていますか	A	4	50.0%	4	66.7%	10	32.3%	17	44.7%	39.1%	42.2%	92.75%	様々な災害等を想定し、学習・訓練の機会を持って、取り組んできた成果が現れた。	↑ 向上
				B	4	50.0%	2	33.3%	20	64.5%	17	44.7%	53.6%	51.8%			
				C		0.0%		0.0%	1	3.2%	4	10.5%	7.2%	6.0%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%			
	人権教育	10	生徒の人権はよく守られていますか	A	5	62.5%	4	66.7%	11	35.5%	11	28.9%	31.9%	37.3%	89.86%	様々な機会を通して人権意識の向上に努めた結果、生徒の意識も高まった。	→ 一緒
				B	3	37.5%	2	33.3%	20	64.5%	20	52.6%	58.0%	54.2%			
				C		0.0%		0.0%		0.0%	3	7.9%	4.3%	3.6%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%	3	7.9%	4.3%	3.6%			
	各種事業等	11	地域のニーズに合った体験活動や地域貢献活動は活発ですか	A	3	37.5%	2	33.3%	9	29.0%	14	36.8%	33.3%	33.7%	86.96%	地域のニーズに合った活動を展開した結果、感謝の言葉が多く聞かれた。	↑ 向上
				B	5	62.5%	4	66.7%	20	64.5%	17	44.7%	53.6%	55.4%			
				C		0.0%		0.0%	2	6.5%	5	13.2%	10.1%	8.4%			
				D		0.0%		0.0%		0.0%	2	5.3%	2.9%	2.4%			
健康・安全教育	12	生徒の体調管理等健康的で望ましい指導はされていますか	A	3	37.5%	1	16.7%	6	19.4%	4	10.5%	14.5%	16.9%	76.81%	健康だよりやホームページでインフルエンザ予防対策に努めてきたが、冷暖房については設備上、生徒の要望に応えられなかった。	↑ 向上	
			B	5	62.5%	5	83.3%	23	74.2%	20	52.6%	62.3%	63.9%				
			C		0.0%		0.0%	2	6.5%	9	23.7%	15.9%	13.3%				
			D		0.0%		0.0%		0.0%	5	13.2%	7.2%	6.0%				

兵庫県立洲本実業高等学校
東浦校保護者様

兵庫県立洲本実業高等学校東浦校
校長 鎌田 志恵雄

平成22年度 東浦校短期実践活動について(まとめ)

早春の候、保護者のみなさまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は東浦校教育にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成22年度後半の学校評価を実施し、年間のまとめをいたしました。地域の皆様から学校関係者としてご意見を伺う学校評議員会やPTA役員会でご意見を願うと共に、生徒と保護者の皆様にもご協力をいただきました。

職員一同で第1回学校評価を分析し、すぐに対応策を立て実施してきた結果、多くの項目で向上がみられました。

これも関係の皆様から温かいご意見を頂いたお陰と感謝申し上げます。

詳細につきましては、別紙の学校評価集計表をご覧くださいませようお願い申し上げます。

これまで東浦校を支えていただきましたことに深甚より感謝申し上げます。ありがとうございました。

○第2回学校評価結果の傾向(平成22年10月評価との比較)

1. 評価の観点12項目中「向上」9項目、「一緒」3項目、「低下」は0項目でした。
2. 向上した主な点は以下の通りです。

1	学校の状況が地域・家庭に伝わっている
2	学校は進路選択の幅を広げる努力をしている
3	教員が地域・家庭と円滑な関係を築こうとしている
4	個人情報の扱い・非常事態や事故に対する教員の意識は高い
5	生徒の実態に合った教科指導ができています
6	検定取得等、商業科としての特徴はよく表れている
7	防災教育等、生徒の安全が確保されている
8	地域のニーズに合った体験活動や地域貢献活動は活発である
9	生徒の体調管理等健康的で望ましい指導はされている

○第1回学校評価後、努力してきた面

1. 授業の充実を図る

実践項目	結果
類題の反復学習によるわかるまで教える学習指導	少人数、習熟度学習の強化により、生徒の学習理解が深まった

2. 地域のニーズにあった特別活動を展開する

実践項目	結果
地域から望まれる活動を展開する	地域のニーズに合った活動を展開した結果、感謝の言葉が多く聞かれた

3. 防災・安全教育の充実を図る

実践項目	結果
防災意識を高める行事展開を図る	様々な災害等を想定し、学習・訓練の機会を持って、取り組んできた成果が現れた

4. 健康・安全教育の充実を図る

実践項目	結果
インフルエンザの予防知識・技能の充実を図る	健康だよりやホームページでインフルエンザ予防対策に努めてきた。空調施設については設備上、生徒の要望に応えられなかった